

鶴ヶ島市附属機関会議録

【開催概要】

会議名	令和6年度第1回南小・中学校 学校運営協議会
日時	令和6年5月10日（金曜日） 13時40分～16時10分
場所	南中学校 2階翔南ルーム
出席委員	宇津木委員、内野泰委員、大塚委員、佐藤嘉委員、佐藤孝委員、佐鳥委員、三浦委員、藤尾委員（代理）、田中委員、鯨井委員、廣田委員、黒川委員、内野昌委員、高橋宏委員、山口委員、内野雅委員、田嶋委員（南中校長）
欠席委員	鈴木委員、高橋則委員、金泉委員、小川委員（南小校長）
事務局	南小学校 目黒教頭、小熊事務主事 南中学校 藤田教頭、長村事務主任
議題	（1）南小・中学校 学校運営協議会会長・副会長の選出について （2）学校運営協議会概要・議事録確認 （3）令和6年度南小・中学校 学校教育目標及び学校経営方針について （4）その他
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度鶴ヶ島市立南小・中学校 第1回学校運営協議会次第</li> <li>・令和5年度第5回学校運営協議会議事録</li> <li>・地域ボランティア振り返りの会 記録</li> <li>・鶴ヶ島市立南小学校 グランドデザイン及び学校経営方針</li> <li>・鶴ヶ島市立南小学校 学校だより及び活動の様子</li> <li>・鶴ヶ島市立南小学校 学校要覧</li> <li>・鶴ヶ島市立南中学校 グランドデザイン及び学校経営方針</li> <li>・鶴ヶ島市立南中学校 学校だより及び活動の様子</li> <li>・鶴ヶ島市立南中学校 学校要覧</li> <li>・令和6年度南小中地区活動予定表</li> <li>・令和6年度第1回地域学校保健委員会の出席について（依頼）</li> <li>・令和6年度第2回学校運営協議会の開催について（通知）</li> </ul>
公開・非公開	公開
傍聴人数	0人
会議要旨	<p>（1）南小・中学校学校運営協議会会長・副会長の選出 ・指名推薦により決定した。</p> <p>（2）令和5年度第5回学校運営協議会議事録について ・確認した。</p> <p>（3）令和6年度南小・中学校学校教育目標及び学校経営方針について ・追加、変更点を中心に、校長が学校経営方針について報告した。</p> <p>（4）その他</p>

- |  |   |
|--|---|
|  | <ul style="list-style-type: none"><li>・教頭が学校の様子について紹介した。</li><li>・地域の行事、活動予定の日程を確認した。</li></ul> |
|--|---|

#### 【議事概要】

##### <南中校長>

- ・本日の出席委員は17名です。  
過半数に達しておりますので、会は成立とさせていただきます。
- ・会議は公開ですが傍聴人の希望者はありません。
- ・南小校長は本日欠席です。

##### ○あいさつ

- ・この南地区は小学生では地域行事で楽しませ、中学生ではボランティアで地域の方とともに仕事を行い、社会に出たらまた地域に戻ってこられる、そんな子供たちを育てていく地域と伺っている。着任して1か月半が経つが実感している。
- ・4月27日のサザン地域支え合い協議会の総会では、生徒が入学式の代表生徒あいさつで話した中学生ボランティアに力を入れているという話を取り上げていただいた。
- ・学校応援団の方たちには通学路の草を刈っていただき、部活帰りの生徒がそれを見て感謝の気持ちを持ち、支えていただいていると感じられる取り組みをいただいている。
- ・子供たちを地域で育てる、地域と共にある学校を作っていく、そういった取組に参加させていただけてうれしい気持ちでいっぱいです。引き続き南小・中学校の教育活動にご理解・ご協力よろしく申し上げます。

##### ○委嘱状交付

委嘱状を交付し、教育長のことばを代読した。

##### ○自己紹介

委員、事務局の自己紹介を行った。

議題（1）
-------

南小・中学校 学校運営協議会会長・副会長の選出について
-----------------------------

##### <仮議長 南中校長>

会長選出の方法は立候補と指名推薦がありますが、指名推薦でよろしいでしょうか。

##### <委員達>

異議なし。

##### <南中校長>

異議なしと認めます。どなたか推薦をお願いします。

<委員>

昨年度に続き、宇津木委員をお願いしたい。

<南中校長>

宇津木委員を会長として選出することに異議はございませんでしょうか。

<委員達>

異議なし。

<南中校長>

異議なしと認めます。宇津木委員を令和6年度会長に決定いたしました。会長が決定しましたので仮議長の職を辞させていただきます。ご協力ありがとうございました。

<会長>

副会長の選出については、私からお願いしたいと思います。前回に引き続き高橋宏実委員を推薦します。彼は南小中PTA会長、市P連の会長を務めた経験があります。いかがでしょうか。

<委員達>

異議なし。

<会長>

前年に引き続きよろしくをお願いします。

市役所での委嘱状交付式で教育長が私見として述べられたことがあります。

「自分が小さい頃、学校は塀に閉ざされて人が外から入ってくることがなかった。今のように人が出入りする状況は隔世の感がある。」と。

私も大人というものはとっつきづらくてどちらかというとな敵対視していたように思う。

3月にボランティア参加者のヒアリングを20名くらいの中学生に行い、ディスカッションさせていただいた。その時、大人はこわいが大人と話せてよかった、という意見があった。交流することで、子供が成長していく上での社会性を身につけることに生きてくるのではないかと思う。

南小・中学校は小規模な学校であり、取り残されるのではという懸念もあるかも知れない。小規模というところをうまく生かしながら地域の大人と交流しながら成長するような地域づくりをしていきたい。

議題(2)

学校運営協議会概要・議事録確認

<会長>

- ・学校経営方針の承認は前回されたので、今回はその確認です。
- ・学校運営協議会は年間5回開くこととされており、学校経営方針の承認以外にも地域の課題、学校の課題に触れていきたい。  
昨年度は学校再編の話をして、学校訪問をした。
- ・議事録確認は省略する。

議題（3）

令和6年度南小・中学校 学校教育目標及び学校経営方針について

<会長>

まずは小学校からお願いします。

- ・小学校教頭、中学校校長が配布資料（グランドデザイン及び学校経営方針）を基に説明した

<南小教頭>

- ・令和14年度に施設一体型南小中一貫校となる予定。小中の連携を継続。
- ・本市の実践である学び合い学習を継続して実践。
- ・鶴ヶ島市は地域と共にある学校を目指している。学校が核となり学校運営協議会と共に自治会、健全育成推進協議会等と連携協働していきたいと考えている。
- ・小中一貫校に向けて南中学校とも連携していき、今からできることを進めていきたい。
- ・地域、外部機関と連携した授業実践について。昨年度の例としては家庭科でのミシンサポート、読み聞かせ、ボール投げ指導、AED講習、作物栽培等今年度も独立リーグの選手、コーチによるボール投げ指導を予定している。
- ・生活規律、授業規律は学力向上だけでなく落ち着いた生活を送る目的でもあり、これから大人になっていく上でのよい習慣になると考えている。

<南中校長>

- ・南中の特徴は職員が若いこと。教育への情熱がある。柔軟な発想を学校経営に生かして子供たちの良い環境づくりを目指す。
- ・小規模だから生徒に目が配りやすい。学年を超えて全教職員で生徒を育てていく。

<会長>

質問はありますか。

<会長>

教職員の業務改善について、昨年度も話があったが、認識としていろいろ大変か？

<南中校長>

負担はつきものであるが、過度なものは改善していきたい。

<会長>

できることがあればサポートしていきたい。

それではこの方針で1年間行っていきたいと思います。よろしくお願いします。

議題（４）

その他

①情報交換

○学校の様子

<南小教頭>

- ・ 4月4日準備登校。6年生の自覚を感じた。今も張り切って頑張っている。
- ・ 4月8日始業式はオンライン。新入生が69名、全校児童361名でスタート。各学年2クラスとなかよし4クラスの16クラス。
- ・ 4月19日命の授業。4年生。いじめ未然防止で毎年この時期に行っている。
- ・ 4月24日1年生を迎える会。1か月が過ぎて学校に慣れてきている。
- ・ 今年度から水泳学習をコナミスポーツクラブで行うことになった。バスで送迎。

<南中教頭>

- ・ 新入生53名。全校生徒197名。
- ・ 入学式は1年生が頑張っている式ができた。
- ・ 新入生オリエンテーションでは先輩たちが新入生に委員会、行事、部活動を説明。「生徒が主語」の活動として、前年度から準備していたものを伝えられたと思う。
- ・ 学校朝会。校長が課題を設定し、子供たちも話し合いを行った。
- ・ 授業参観、学年懇談会、部活動保護者会について、今年度は一日にまとめてみた。1年生はいじめ防止プロジェクトで道徳。グループに保護者も参加した。懇談会は学級でなく学年として実施した。学級担任ではなく学年担任制を押し進める。1年生はビデオを見た後保護者がグループでゲームをして親睦を深めた。アンケートも好評だった。
- ・ 交通安全教室。生徒代表が体験した。代表生徒のお礼では3年生の成長がみられて立派なあいさつだった。
- ・ 体育祭に向けた結団式。PTAの新しい取組みで除草作業に10名程入ってくれた。
- ・ 今年度また教員が若返った。生徒に対する情熱、アイデアがあり、皆で協力していくスタッフになっている。
- ・ 3年生、2年生の成長がわかる。1年生もつられていい状態で過ごしている。

<会長>

質問はありますか。

<委員>

南中の学年懇談会というかたちは初めてなので解説する。

- ・保護者は徐々にゲームでうちとけた。もっと子供の話を聞きたかった。
- ・入学式からの日々をダイジェストにまとめたビデオなどが斬新で、時代が変わったと感じた。
- ・先生方も情熱的で好感が持てる。ノリがよくて一体感があり、安心して任せることができる。

<会長>

保護者は結構来ていましたか？

<委員>

来ていたと思う。また、先生たちは映像編集などだいぶ準備をしていたと思う。

<南中教頭>

1学年は学年主任を中心に作っていた。他の学年はまた別のアイデアでやっていた。

○地域の様子

<会長>

地域ボランティア振り返りの会について

- ・3月にボランティアに参加した中学3年生20名程度と運営協議会委員5名、南中教頭も立ち会って話を聞いた。
- ・一人ずつ何に参加してどうだったかを聞いた。中学生ボランティアを参画させている各団体が改善点を見出す目的もある。  
また、ボランティアに参加することで中学生の役に立っているかなどを聞いた。  
詳細は資料をお読みください。
- ・「大人はこわい」と言われたことは意外だったが、話をしていないとそういったイメージがあるということか。
- ・参加してほめられたことがよかった、とのこと。
- ・子供のためのフェスティバルであるのに商品がお米券であるなど、地域としてもアイデアが固まってしまっているところがある。中学生のアイデアも取り入れていきたい。

<会長>

何か意見ありますか。

<副会長>

生徒の本音が出ているように思われる。

<会長>

それが面白いと思う。子供の言葉をそのまま記載したので雰囲気等わかると思う。

<副会長>

ボランティア受け入れ側の人たちが生でこれを聞いたことはよかったのではないか。

<委員>

- ・ボランティアも20年近く歴史があり、わいわいがやがや祭りがきっかけである。
- ・当初は大人も何をやってもらったらいいのかわからず中学生にお願いしていた。その場その場でやってきたことが今に続いている。初めからやり方を決め込んできたわけではない。
- ・中学生が積極的、前向きに動いており、やらされているのではなく楽しんでやっていることが伝わってきた。
- ・できれば企画段階から子供たちを入れることができれば今後の発展につながると思っている。

<委員>

- ・内申を考えての参加かと考えていたが、そんなことは関係なく今までの歴史で参加することが当たり前であり、大人と一緒にやるという意識がある。
- ・入学式で代表生徒が南中の誇れることとして話をしたことともつながる。

<委員>

- ・子供たちの意見を当日の手伝いだけでなく企画から入れていけたらと前から考えている。
- ・中学校を卒業したOBも応援するという話があり、心強い。
- ・当日食事の時間を確保できずに働いてもらったことはよくなかったので考えたい。

<会長>

次回の改善点に結び付けていただきたい。  
また開催出来たらブラッシュアップできると思う。

<副会長>

子供たちが企画から参加する枠組みはできそうか。

<委員>

時間等による。

<副会長>

参加者全員は無理でもパートリーダーと事務局との打ち合わせの時間が取ればできるかも知れないが、それが難しく今までできていないのでは。学校で集約する時期を早め、主となるメンバーを決めて1か月かそれ以上前に事務局と打ち合わせなどどうか。

<委員>

事前アンケートなどでこんな時に何をしたいか、など聞いて投げかけたらどうか。

<副会長>

12月のわいわいがやがや祭りの立ち上げが9月下旬なので、7月とか。

<会長>

景品、ウォークラリーのゲームを考えるなど、やる側も事前に自分たちでアイデアがあればそれはそれでいいのではないか。

中学生の成長にもつながったらよいと思う。

今回できるかはわからないが長期的視野でやっていきたい。

<会長>

資料に今年度の各団体、地域、市の予定をまとめてある。

8月24日に南町の夏祭りを追加してください。

各団体予定を入れるときの参考にしてください。

・7月20日サマーカーニバルに南中吹奏楽部は出るか？

→出る予定。

・南町の夏祭りにも今年は出席を依頼したい。

→声をかけてみる。

・虹の大橋まつりの日程について

→10月26日、27日を候補にしている。

・11月の南中PTAの花壇整備は？

→内容は決まっているが日にちは未定。

グリーン系で冬場でも枯れないものを予定している。

<会長>

・学校運営協議会として8月の埼玉県コミュニティスクールフォーラムにZOOMで毎年参加している。

・12月に西部地区地域学校協働活動実践発表会がある。

・2月にも市教委主催のものがあると思われる。

・年に5回の学校運営協議会の他にもこういったものがあります。

②学校への意見・要望

<委員>

南小中学校の特別支援学級と学校では作れない作物を健全の畑で作っており、今年もやる予定である。やるにあたっては皆様のご協力をお願いしたいので日程は後日連絡する。

<会長>

・南中の8月のペンキ塗りはどうですか？

→8月頭くらい。ご協力いただけることになっている。

・小学校のPTAは？  
→これから日程を詰めたい。

<副会長>  
周年行事については？

<委員>  
集合形式の式典はやらない。6月7日航空写真撮影。小学校に横断幕。中学校には横断幕と懸垂幕。

<副会長>  
35周年でも航空写真の撮影をしたが、南中は人数が少なくて人文字が薄くなってしまったため人数を集めた方がよい。来られる方は来ていただいた方がよい。

<会長>  
具体的な時間がわかったら連絡してください。

<委員>  
小学校の要覧について、一部訂正をしてください。

<副会長>  
メディアでみたが、小学校の英語必修化で英語嫌いが増えているか？

<南小教頭>  
南小ではそれはありません。

<副会長>  
教師間の情報共有の大事さと働き方改革について、LINE WORKS等セキュリティ問題をクリアしたSNSを使うと早く情報が入って初期対応が早くなる。市教委の許可などが必要かわからないが、連絡相談のツールとして使えるものを活用して働き方改革につなげたらと思い、提案したい。  
既にやっているか？

<南中教頭>  
市でやっているのはC4th。そういったものが入ってくればよいが、本市では難しいかも知れない。Chromebookよりteamsの方がよいとも思う。市でも費用はかけている。市に働きかけてほしい。

<委員>  
紙のメモではなく写真で済ませることなどは民間では普通である。あちこちから声をあげるといいのでは。

<委員>

学校統合の件について。先進校の見学にまた行ったほうがよいかと考える。前回は小規模校だったので、機会があれば同規模校に。

<副会長>

- ・見学に行った坂戸市の城山学園は統合先が中学校だった。南小中は小学校校舎を使うことが前提となっている。小学校の校舎を使う事例はあるのか？
- ・仮に小学校の校舎に木工室等の特別教室を作るとしても、今から計画しても間に合わないと思われる。また体のサイズを考えてもどうなのか？とずっと言っている。
- ・南中は外壁の修繕も行っていない。耐久性持つのか？地域の当事者は不安だけである。

<委員>

特別教室がいくつあれば足りるのか疑問である。

<委員>

中学校の校舎を使うのであれば大丈夫かと思うが、市教委の考えは小学校校舎を使用するとなっている。

<会長>

まだ先とはいえ問題点の洗い出しをしていきたい。

<委員>

日高市も学校再編をしている。

<委員>

ハード面だけでなくソフト面についても考えたい。日高市立武蔵台小中学校では制服を自由化したというニュースを見た。

ハード面について。川越市の避難訓練では震度七の地震が起きた際は、30分はそこに留まるという取り決めがあるとのこと。鶴ヶ島市にもあるのか？

<南中教頭>

今作っている。南中のモデルは中学生が保護者の代わりに小学生を連れていく、という訓練を続けている。小中で連携することにはなっている。

<会長>

その他ありますでしょうか。次回の学校運営協議会は9月3日に南小です。次回の議題はこれから検討します。

<南中教頭>

地域学校保健委員会への参加をお願いします。

<会長>

それでは今年度もよろしく申し上げます。

以上で学校運営協議会を終了いたします。ありがとうございました。